

H.11.7.19

# 千客万来(第4号)

## 暑中お見舞 申し上げます

皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

また今年もブドウの稔るシーズンを迎えました。私共も元気で、努力の甲斐あつて、きつと皆様の期待に添えるブドウが育てられたと喜んでおります。こうして、案内させていただけのも、皆様の理解と支援の賜と心より感謝いたしております。今年もまた、注文いただきましたようどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 生育状況良好!!

栽培技術がずっと向上し、平年作よりや、良好といったところでしょうか。一年に一回の実りですから毎年、来年こそは……と挑戦が続きます。

そう、ただ中で、二つの品種について「タネ」に成功しました。

## 種なし化

その品種というのには

ハイベリー(黒いマスカット)とマスカットデュークアモーレ(マスカット甘太郎)です。ただ100%タネナシになつているとは言い切れません。全員の方々に賞味していただけるだけの量もありません。

これから出荷できるようになります。すでに天候がよければ本当に美味しいブドウをお届けできるのです。

最近の海外旅行で世界各地のフド  
ウを味わう機会がふえています。

雨が少なく日照が多くしかも昼と  
夜の温度差の高い国では、外観は  
さておいて食味の素晴らしさに感嘆  
された方も多々と思います。

これらの品種を日本で作ると気候の  
差異で外観は似たものが出来たと  
しても食味は信じ難いほど劣ります。  
そのため当研究所では日本の風土  
に適し、食味も彼の地直産品よりも  
美味で、しかも日本人の嗜好に適す  
るようなブドウを作ろうと長年品種  
改良と栽培方法の研究を続けていま  
す。今日までに

- ①瀬戸ジャイアンツ②涼玉
- ③ブラックメイズ④ハイベリー
- ⑤備前ゴールド
- ⑥マスカットネーブルアモレ

を発表しました①の瀬戸ジャイアンツ  
は、岡州では桃太郎ぶどうとして  
店頭に並び始めています。

今年も命名はしていませんが更に  
新しい改良種が育つており、楽し  
んでいただけると期待しております。

## 灌水用の井戸を

### 新しく掘り直す

ハウスのぶどうの花が咲きかけに頃  
でした。五月二〇日灌水用井戸の  
故障です。砂利が詰まり水が汲めま  
せん。修理不可能と分かり新たに  
容量の大きい井戸にとボーリング。  
目下は順調です。

しかし、開花期に水が不足した  
ため結実不良樹が生じ可愛想  
なことをしたと反省しています。

## ぶどう栽培の

### 体験実習は、いかが？

ブドウの好きな方々に、ここまでに  
なるまでにかかる生育や管理の一端を  
体験していただいたかどうかでしよう。  
大地とブドウへの感謝と感激も一  
層湧き、もつと深くブドウを愛しく  
下さるようになることでしょう。

そんな消費者との交流は、きつと  
ブドウ作りにかけた私達の人生を、  
更に豊かに充実したものに育てて  
くれるのではないうか？と話して  
います。いかがでしょうか。

ご希望があれば、計画を立てて  
みます。遠方の方々は無理ですが、  
次号（第九号）に詳細を載せま  
す。お楽しみください。

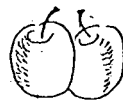
## ハウスの雨よけフィルムを 張るかえまいた。

一番大きなハウスの雨よけフィルム  
を張るかえまいた。  
新しいフィルムはさすがに日光を  
よく透すようぶどうが生き生き  
と育つようです。

“大気汚染”という言葉は知って  
いま、ちがは、は、す、た、フィルム汚  
れは想像と比べると越えて、ま、ち、  
十数名の方々が力を貸して下さ  
いました。好天でも風の出ない間にと大  
変です。ありがたいことでした。

我が国では、雨量が多くフィルムを  
かけないとぶどうに病気が出ます。  
それに害虫もかなり発生するので農  
薬の量を減すためにもフィルムは必要  
なのです。

# わが家は 果物天国です



果物の大好きな主人、しかも  
色々品種を佳布めて楽しんでいます。

六月 ビワ二品種、梅二品種、

六〜八月 スモモ五品種、

七〜九月 桃三品種、

八〜十一月 なし五品種、

九〜十二月 りんご三品種、

十〜十一月 柿五品種、

十一〜三月 みかん三品種、等です。

それに十一月になつて収穫できる

ブドウ「秋峰」(仮称)もあります。

果樹栽培を興へ、む会員の皆さん  
お力添えで何とか管理できてお  
ります。梨「清康呂」は主人の自信  
作で十月中旬が食べ頃です。

## 一日一題

### 瀬戸ジャイアンツ

中国四国 船野 竜平  
農政局長

岡山県内のブドウ研究者を訪ね、研究開  
発中のブドウを食味させてもらったことを  
思い出した。大きさは一定以上だが、色や  
形そして味がいろいろで、どれも美味しい。  
食事形態、雰囲気などに様々な商品が求め  
られる時代らしい。

日本人の食生活は、国民生活が豊かにな  
り、嗜好が多様化してきた。味も個人ごと  
に様々に感じるが、それだけでなく、グイ  
エット、アレルギー対策など様々な需要が  
ある。この社会は、需要と供給の格闘であ  
る。プロ農家が必死になつて新種を創造し  
ている。減農薬、有機栽培農家も、産直施  
設も、それぞれの特色を生かし、頑張つて  
いる。ともかく、需要と供給が共に情報を  
欲しがっている。手段、媒体を問わず、情  
報受発信の拡大が必要な時代であろう。

安全、うまいを信用できる口コミ情報も  
ある。新種のブドウに瀬戸ジャイアンツが  
あるが、知られていない。ゴルフボールの  
大きさ、桃の形状、薄い緑色、あつさり味、  
皮ごと食べる、おいしい。これから消費が  
飛躍的に伸びるような予感がする。

過日  
山陽新聞  
にのせて  
いたのだ  
ものです。  
20年前は  
見向きも  
されな  
かたぶど  
うです。が  
時代が変  
わりま  
た。